

2008年12月13日(土)・14日(日)

日本植物学会東北支部会第21回大会福島大会



宮城県栗駒南麓のブナ天然林



タニウツギとニシキウツギの交雑個体



ザオウアザミ(最近発表された新種)

会場: 福島大学共通講義棟L4教室

◆交通 JR東北本線金谷川駅より徒歩10分



12月13日(土) 公開シンポジウム
『高校生研究発表』 13:00～

無料 13:00～16:00

発表1. 外来魚の個体数及び年齢調査!! (福島県立相馬高生物部)

発表2. 植物の抗菌性の研究 (福島県立福島西高生物部)

発表3. 植物色素とpHの関係 ～アントシアニン 七変化に魅せられて～ (福島県立安積高生物部植物色素班)

発表4. シラカシの実生について (福島県立安達高生物部)

発表5. 水田の環境について (福島県立相馬農業高)

発表6. クマガイソウの実生苗の生産と栽培の取り組み (山形県立村山農業高園芸サイエンス科)

『東北地方の植物 ～多様性とその保全～』 14:00～

講演1. 東北地方の植物の多様性と保全～現状と本シンポジウムのねらい～:

黒沢高秀(福島大・共生システム理工)

講演2. 東北地方の植物相の特徴から: 上野雄規(東北植物研究会)

講演3. 送粉昆虫との関係による植物の進化と多様化～東北地方の植物を例に～: 横山潤(山形大・理)

講演4. 遺伝的地域特性に配慮した植林のための保全遺伝学的研究

～宮城県におけるブナの天然林と植林地の実態～: 陶山佳久(東北大・農)

12月13日(土) 一般講演 16:00～18:30

12月14日(日) 一般講演 9:15～12:00

* 公開シンポジウム以外のプログラムには参加費が必要です(大学生・高校生は無料)

主催: 日本植物学会東北支部

共催: 東北植物研究会

後援: 福島県教育委員会・福島大学



福島大学共生システム理工学類

自然共生・再生プロジェクト

平成20年度福島大学学術振興基金助成事業

問い合わせ先: 〒960-1296 福島市金谷川1 福島大学共生システム理工学類植物支部福島大会準備委員会

TEL: 024-548-8201 e-mail: kurosawa@sss.fukushima-u.ac.jp

大会HP: <http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~kurosawa/shokubutsu-shibu2008.12/home.html>